スポーツクラブ21で運動してみませんか

スポーツクラブ21は、幅広い年齢層の住民が、小学校区を基本単位として、身近な施設である学校体育施設などを利用し、さまざまなスポーツなどを楽しむことができる会員制のクラブです。

運営は、地域住民によって自主的に行われています。

各クラブの活動内容

各クラブごとに工夫をこらした活動が活発に行われています。

随時会員を募集していますので、親子のふれあい・地域の人々との交流・健康増進などの生きがいを見いだす場として、ぜひ参加してみてください。

スポーツクラブ21阿古谷
▼**活動日**　第1・4日曜日と第2土曜日、いずれも午前9時～正午
▼**内容**　グラウンドゴルフ・ペタンク・ゲートボール・フリーテニス・卓球・バスケットピンポンなど
▼**問合せ**　同クラブ池下宅（☎766・1695）

スポーツクラブ21いながわ
▼**活動日**　第1・3日曜日午前10時～午後3時、毎週火・金曜日午後7時～同9時
▼**内容**　クォーターテニス・太極拳・キッズプログラム・卓球・グラウンドゴルフなど
▼**問合せ**　猪名川小学校教頭（☎766・0014）

スポーツクラブ21やないづ
▼**活動日**　第2・4日曜日午前10時～正午、毎週月・水曜日午後7時30分～同9時30分、金・土曜日（不定期）午後7時30分～同9時30分
▼**内容**　グラウンドゴルフ・ペタンク・ファミリーバドミントン・バレーボール・バドミントンなど
▼**問合せ**　同クラブ福田宅（☎090・2389・4530）

スポーツクラブ21松尾台
▼**活動日**　第1・3土曜日午前9時～正午
▼**内容**　スポーツ吹矢・ペタンク・グラウンドゴルフ・スローイングビンゴ・バドミントン・囲碁ボールなど
▼**問合せ**　同クラブハウス（FAX765・3330）

スポーツクラブ21しろがね
▼**活動日**　第1・3土曜日午前9時～正午
▼**内容**　卓球・ファミリーバドミントン・ソフトバレーボール・パソコン研修・太極拳など
▼**問合せ**　同クラブハウス（☎766・5910）

スポーツクラブ21つつじ
▼**活動日**　第2土曜日午後1時～同4時（グラウンド）・同7時～同9時（体育館）、第4日曜日午後1時～同4時
▼**内容**　クォーターテニス・卓球・グラウンドゴルフ・ヨガ・ペタンクなど
▼**問合せ**　同クラブ高田宅（☎765・0551）

スポーツクラブ21大島
▼**活動日**　第1土曜日・第3日曜日午前9時～正午、毎週水曜日午後7時30分～同9時30分、毎週土曜日午後7時～同9時
▼**内容**　グラウンドゴルフ・ファミリーバドミントン・バレーボール・ゴルフ・ハイキングなど
▼**問合せ**　同クラブ尾上宅（☎769・1203）

問合せ　生涯学習課　☎767・2323

子育て支援ボランティア養成講座参加者募集

▶とき・内容・講師（全5回）
①6月1日（水）午前10時～正午
「この親のなにを支える？～子育ての現場から～」＝中村和子さん（小野市市民安全部ヒューマンライフグループ課長）
②6月8日（水）午前10時～正午
「本当に役立つボランティアをめざして」＝稲松由佳さん（心理スペース「ぽれぽれ」主宰・流通大学サービス産業部非常勤講師）
③6月22日（水）午前9時30分～午後0時30分
「普通救命講習」＝救急救命士・救急アドバイザー（消防本部）
④6月28日（火）午前10時～正午
「男女共同参画社会における子育て支援」＝勝木洋子さん（神戸親和女子大学発達教育学部教授）
⑤7月6日（水）午前10時～正午
「食育～乳幼児の食生活について～」、「子育て支援ボランティア活動と登録について」＝栄養士（保健センター）・子育て支援センター員

▶ところ子育て支援センター
▶対象町内在住で子育て支援ボランティア活動に関心のある人
▶定員先着30人
▶その他講座終了後、同センターボランティアに登録できます。
▶申込・問合せ同センター（☎766―7800）

人生80年いきいき住宅改造助成事業の利用を

町内在住で、高齢者や障がいのある人が、住み慣れた住宅で安心して生活ができるように、一定要件の住宅改造（バリアフリー）に対して、費用の一部を助成します。予算に限りがありますので、申請される際には必ず事前に相談ください（平成23年度分申請は同24年1月末まで受付）。

▶対象者①特別型＝介護保険の要支援以上の認定を受けた人、身体障害者手帳もしくは療育手帳の交付を受けた人
②**一般型**＝60歳以上で特別型の対象とならない人
※所得制限があります。新築や申請前に工事されたものは対象外です。当該助成を受けた世帯は、再度助成を受けることはできません。
▶申込・問合せ福祉課（☎766―8701）

東日本大震災避難者の受入家庭（ホームステイ先）を募集

▼対象町内で1カ月以上の避難者の受け入れをお願いできる家庭　**▼条件・内容**受け入れにともなう生活に必要な用品の提供や、部屋や建物の使用料・賃借料・光熱水費などの費用については、原則受入れ家庭の負担となります（詳細については、お問い合わせください）

町内への避難者に関する情報をお寄せください

町では、東日本大震災により町内に避難されている人に、避難元の県・市町村の各種通知や情報提供などを行うために、避難者の情報の受付を行っています。
▼申込・問合せ総務課危機管理室（☎766・8703）

人権作文

おともだち

ぼくが、「おともだち」をべんきょうしてきづいたことは、じぶんやともだちを大せつにしなければならないということです。

ともだちが、かなしそうにしていたり、こまっていたりしているときは、こえをかけてきもちをきいたり、いっしょにかんがえたりすると、かなしいきもちやこまっているきもちが、あんしんのきもちになるということがわかりました。

ぼくも、ときどき、かなしくなったり、いらいらしたり、つらくなったりするときがあります。そんなとき、ぼくは、すぐにあきらめたり、がんばることをやめようとしてしまいます。

やすみじかんに、ぼくは、ともだちといっしょにドッヂボールをしていました。なかなかボールをキャッチできなくて、なげられなかったとき、ないてしまいました。そのときともだちが、ぼくのそばまできて、ぼくのきもちをきいてくれました。ぼくは、いやだったきもちが、うれしいきもちにかわりました。

ともだちといると、たのしいきもちになったり、うれしいきもちになったりします。

しろがね小がっこうににゅうがくしてから、いっしょにあそぶともだちがたくさんふえたとおもいます。けんかをすることもあるけれど、たくさんのともだちといろいろなあそびをしています。

とくに、おにごっこやこおりおにをみんなとするのが、一ばんたのしいです。こまったときには、たくさんのともだちが「大じょうぶ。」とか、「いっしょにやろう。」といって、たすけてくれます。そのときぼくは、とてもほっとします。ぼくも、ともだちがこまっているときは、すぐにきがつくようになりたいし、たすけたいです。

「大じょうぶだよ。」といって、あんしんさせたいです。これからも、ともだちを大せつにして、たすけあっていきたいとおもいます。

杉若裕紀さん（白金小学校一年の時の作品）

はい！ポーズ

富永（とみなが）　真夢（まゆ）ちゃん
1歳6カ月（白金）

歌と踊りが大好きで、おちゃめな真夢。そのかわいい笑顔、いつまでも大切にしてね。

能澤（のざわ）　一生（いつき）くん
1歳6カ月（つつじが丘）

食べる事遊ぶ事の大好きないーくん。パパとママは、そんないーくんが大好きだよ。